

《東武博物館主催》
向島文化サロンご案内

江戸岡場所の 女性たちの 逆襲と洒落本



講師 **渡辺憲司**

わたなべ けんじ

1944年函館市出身。立教大学文学部卒業後、横浜市立商業高校(定時制)・私立武蔵中学校・梅光女学院大学・立教大学・立教新座中学校・自由学園などをへて、現在立教大学名誉教授。著書に『近世大名芸園研究』『江戸遊女紀聞』『江戸遊女の記憶』『生きるために本当に大切なこと』など多数。最新刊として『江戸の岡場所』(星海社新書)が3/25に発売予定。

江戸時代法的に禁止された
買売春「岡場所」の世界を見ることによって、
生き抜く「売女」の生きざまを探り、
そこに江戸時代ならではの
ヒューマニズムの欠片(かけら)を読み解きます。

第1回

深川遊女の一揆

2023年4月16日(日) 午後2時~3時30分

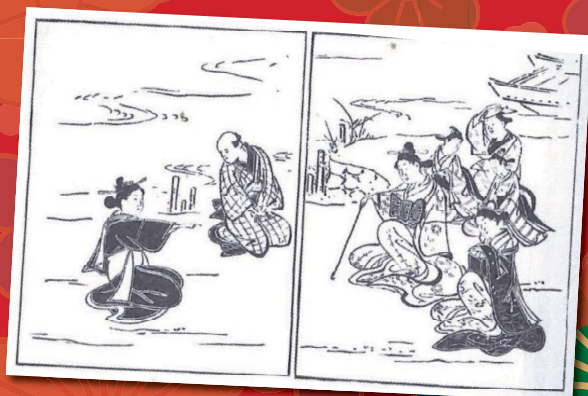
安永7年(1778)刊行の洒落本『淫女皮肉論』(けいせいひにくろん)は、「ケイドウ」(隠売女(かくばいじょ)の取り締まり)で苦境に陥る深川の遊女たちが、品川、新宿などの遊女と団結し、吉原に一矢を報いようと企てた物語(戯作)です。絵空事、戯作ならではの現状認識に的を当て岡場所の女性たちについて考えます。

第2回

夜鷹の逆襲

2023年5月21日(日) 午後2時~3時30分

最下層に生きた私娼夜鷹(路上の娼婦たち)の世界を歴史的に考察し、宝暦3年(1753)刊行の洒落本『跣婦人伝』(せきふじんてん)に描かれた夜鷹お跣と吉原の太夫高尾問答を取り上げ、その底にひそむ悲惨な生活の中に息づく畸形的な江戸の人情(ヒューマニティ)の在りかを、『莊子』の中国古典文学世界と共に読み解きます。



「太夫を指さす夜鷹」(『跣婦人伝』より)

【場 所】東武博物館ホール
東武スカイツリーライン 東向島駅下車
※詳しくは裏面をご覧ください。

【定 員】60名(応募多数の場合は抽選)
※政府・自治体の要請等により、定員を変更する場合があります。

【参加費】無料
【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募
(個別の応募はできません)

【主 催】東武博物館

参加費無料

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

ハガキの場合 ▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号をご記入いただき、ご郵送ください。

インターネットの場合 ▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。
上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛 先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

※一度に複数名のご応募はできません。
(複数名が記入されたハガキは無効となります。)
1回の応募で1名様のみ有効となります。

締 切 2023年3月15日(水) 必着 ※当選者には約1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。

【お問合せ】 **東武友の会** TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演の中止や延期、テーマ内容が変更になる場合もございますので、ご了承ください。 ※ご応募いただきました方の個人情報は、当選ハガキ発送以外の目的で使用することはありません。